

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム愛の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 7月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35	地震や水害に対する訓練やマニュアル作成ができていない。	地震や水害を想定した訓練の実施およびマニュアルの作成。	年2回実施している避難訓練時に地震や水害を想定した訓練も行う。マニュアルの見直しを行い、地震や水害に対する具体的な事項を設けて内容を細分化する。もしくは火災とは別に新規でのマニュアルの作成を行う 6ヶ月
2	36	入居者に対する呼び方が愛称になる方がいたり、言葉使いが崩れている場面もあり統一できていない。	職員間での接遇の意思統一。	入居者一人一人に対して、どのような呼び方、接し方で対応していくかを本人・ご家族を含めて個別に方針を定めていく。呼び方や言葉使い等の事業所内での意思統一に努め均一化した接遇ができるようにしていく。 6ヶ月
3	2	地域との関わり・交流が少ない。	地域との関わりの増加。	地域の保育園や幼稚園・小学校などとの関わりの構築に努める。地域のGHの交流会を通じて情報交換を行い交流の増加に努める。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。